

平成 25 年 3 月 8 日

栗山町議会議長 鵜 川 和 彦 様

総務教育常任委員会
委員長 友 成 克 司

所 管 事 務 調 査 報 告 書

平成 24 年第 4 回栗山町議会定例会において決定した所管事務調査を実施したので、その結果の概要を次のとおり報告します。

記

1. 調査事項 自治区構想の現状について

2. 調査日程

回	調 査 年 月 日	と こ ろ	出欠 状況	説 明 員	結 果	摘 要
1	24. 7. 6	委員会室	6	経営企画課長、同課主幹、 同課地域政策 G 統括	継 続	説 明 疑 質
2	24. 10. 19	〃	5	経営企画課長、同課主幹、 同課地域政策 G 統括	継 続	説 明 疑 質
3	25. 1. 28	〃	5		継 続	
4	25. 3. 8	〃	5		まとめ	

3. 調査内容

調査は、まちづくり協議会の活動状況や未組織地域の状況、交付金制度やその用途、防災用資機材の保管状況などを行った。

4. 意見

まちづくり協議会の活動は防災中心に進んでいるが、独自のテーマを持って取り組んでいる協議会もあり、今後の新たな方向性や主体的な取り組みについて支援・指導されたい。

まちづくり地域交付金は、公金支出であるので特に防災資機材の購入については、地域格差が生じないようにバランスのとれた交付内容となるようガイドラインを設けるなど有効活用を図られたい。

自治区の全町設置に向け取り組んではいるが、農村地域の自治区については、編成が進んでおらず、一定のルールに限界があることから、今後は農村地域に合わせ柔軟性を持ったルール作りが必要と考える。

平成 2 5 年 3 月 8 日

栗山町議会議長 鵜 川 和 彦 様

総務教育常任委員会
委員長 友 成 克 司

所 管 事 務 調 査 報 告 書

平成 2 4 年第 2 回栗山町議会定例会において決定した所管事務調査を実施したので、その結果の概要を次のとおり報告します。

記

1. 調査事項 指定管理者制度の実態について

2. 調査日程

回	調 査 年 月 日	と こ ろ	出欠 状況	説 明 員	結 果	摘 要
1	24. 8. 6	委員会室	6	教育次長、社会教育 G 統括 社会教育 G 主査、 建設水道課長	継 続	説 明 質 疑 現地調査
2	24. 11. 29	〃	5	教育次長、社会教育 G 統括 社会教育 G 主査、 経営企画課長、同課行政経 営 G 統括、くりやまブラン ド推進室長、建設水道課技 術 G 統括	継 続	説 明 質 疑
3	25. 1. 28	〃	5		継 続	
4	25. 3. 8	〃	5		まとめ	

3. 調査内容

調査は、指定管理施設の状況や指定管理者による自主事業の取り組み、施設の修繕計画等のほか、指定管理施設である夕張川河畔広場、図書館、ふじスポーツ広場、町民球場、栗山ダムパークゴルフコースの現地調査を行った。

4. 意 見

指定管理者制度については、指定2期目に入り、それぞれの施設が順調に運営されており、また、指定管理施設における公共施設修繕計画を策定していることから、維持・管理や快適性と安全性の確保に寄与するものと思われる。

栗山ダムパークゴルフ場については、9コースが新設となるので、他のスポーツ施設の芝管理も併せて、より一層維持管理の徹底を指導されることを望む。

自主事業の取り組み状況では、施設によって差があるが、特にスポーツ施設については、集客施設でもあることからサービス向上や利用者拡大に向けて、積極的なPR活動を行うなど各種事業展開が図られるようサポートされたい。